



Style

6

トレンドのエクステリア&ガーデン石で魅せる！  
**アプローチ階段を彩る**  
**コンパクトな**  
**ロックガーデン**



2



BEFORE

3

高低差のあるK邸。エクステリアはグレー×木調でまとめた統一感のあるデザインをご提案しました。  
 駐車場は伸縮目地を斜めに取って、デザイン性をアップ。2台停められる広々とした駐車場になっています。  
 アプローチ階段横には小さなロックガーデンを造作。シンボルツリーのハナミズキが家族や来客を優しく出迎えます。階段下には部分的に乱形石を施工。高級感のある仕上がりです。階段を上ったアプローチには建物の色に合わせて、グレーの平板と白の化粧砂利を敷いて、コントラストが美しいデザインに。  
 階段を上ったお庭部分にはウッドデッキと人工芝生を敷き、目隠しフェンスを設置。ご家族がまわりの視線を気にせず過ごせるスペースになっています。  
 全体はグレー色で統一しつつ、目隠しフェンスと機能門柱は木調とブラックでまとめた、シンプルモダンでスタイリッシュな外構に仕上がりました。

兵庫県K邸

施工面積 約30坪

施工期間 約40日

設計・施工 エクステリアデザイン神戸 (P.111)

プランナー 堀川 敦生さん

※使用商材

フェンス・ウッドデッキ・アプローチ階段&ポーチ・機能門柱=LIXIL「フェンスAB」「樹ら楽ステージ ローステップ付」「ベスパ」「機能門柱 FS」、アプローチ・土留め=久保田セメント「グラディエ」「乱形自然石」「バリュー」、立水栓=オンリーワンクラブ「アクアージュW」

パース 作成=エクステリアデザイン神戸



5



4





## シックな色合いでまとめたスタイリッシュなエクステリア&ガーデン



①②アプローチ階段横のロックガーデン。シンボルツリーはピンクの花がかわいいハナミズキです。③施工前。④エクステリア全景。⑤⑥階段下には乱形石を施工して高級感をプラス。黒の機能門柱もカッコいいフォーカルポイントになっています。⑦⑧階段上のアプローチは建物の色に合わせてグレーの平板と白の化粧砂利を敷いて。⑨駐車場は斜めのラインを入れてアクセントに。



⑩⑪階段を上った右に広がる人工芝生の庭。目隠しフェンスで外からの視線を気にすることなくお庭で過ごせます。⑫⑬デッキ横には立水栓を設置。全体の雰囲気に合わせてモダンなブラックをセレクト。⑭高低差があるので、フェンス自体に高さがなくても目隠し効果はバッチリ！





風が通り抜ける目隠しフェンス

# メンテナンスフリーがうれしい 完全なプライベートガーデン

小さなお子さんのいるTさん一家が建てた新築。お子さんが安心して遊べるお庭がほしい、とのご要望でした。

駐車スペースは、ガーデン前とアプローチにそれぞれ設計して2台分を確保。アプローチ側の1台分にはカーポートを設置しました。愛車を風雨から守ってくれる上、雨の日でも濡れずに乗り降りが可能に。道路との境界側に設置した門柱は、表札をはじめTさんのお好みのデザインを組み合わせています。

ガーデン部分は足元を人工芝生で舗装。メンテナンスが不要で、お子さんの足への負担を減らす効果が期待できます。そんなガーデンを囲うように設置したのがフェンス。すべての角度からの視線をカットして、ガーデンを完全なプライベート空間にしています。ガーデンへの出入りに必要な門扉も同じメーカーの同じシリーズを選んでいるので、ぴったりとマッチ。塀と違い、隙間があるのがフェンスのポイントで、これにより適度な光や風がガーデン内に入り込みます。視線をしっかりとカットしながらも、圧迫感を与えすぎないのがポイント。リビング前にウッドデッキを造作したことで、ガーデンで遊ぶ我が子を眺めることもできます。芝生、ウッドデッキ、フェンスには人工素材を使用しているので、お手入れが負担になる心配がありません。

メンテナンスの負担を気にせずに楽しめるプライベートガーデンは、Tさん一家にぴったりに。お子さんを安全に遊ばせつつ、その様子を眺めることもできる新築外構が完成しました。

※使用商材

カーポート=LIXIL「カーポートSC」、デッキ=LIXIL「樹ら楽ステージ」、フェンス=F&F「マイティウッドフェンス」、門扉=F&F「マイティ門扉タイプA」、門柱=福彰「ランパード」、アプローチ=久保田セメント工業「ムーブ」、シンボルツリー=オリーブ・ハイノキ

兵庫県T邸

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 施工面積  | 約30坪                 |
| 施工期間  | 約45日                 |
| 設計・施工 | エクステリアデザイン神戸 (P.111) |
| プランナー | 堀川 教生さん              |



4

パース

作成=エクステリアデザイン神戸



①全景。②③駐車スペースは2台分確保。ガーデンはフェンスで完全に囲われているので、あらゆる角度からの視線をシャットアウトしてくれます。④駐車スペースのうち、1台分はカーポートつき。⑤施工前。



BEFORE



3



2





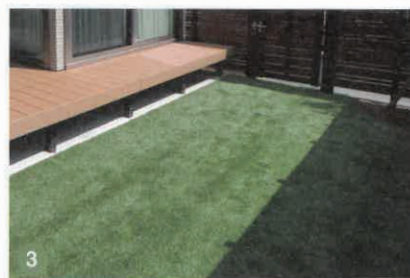
1



5



4



3



2

## フェンスと門扉は完全に一体化



6

①建物側から見たガーデン。フェンスのおかげで、プライバシーがしっかり守られています。塀ではなく隙間のあるフェンスを採用したことで適度な光や風が入り込み、圧迫感を与えないのがポイント。②③床はお手入れ不要の人工芝生で舗装。樹脂デッキの下もコンクリートで固めて、雑草対策を施しています。④⑤メンテナンスフリーがうれしい樹脂デッキをチョイス。⑥出入りのための門扉は、フェンスと意匠を合わせています。⑦⑧ 360度、どこからも外の視線が流入しない、完璧なプライベート空間を実現。



8



7



風が通り抜ける目隠しフェンス  
**防犯性とプライバシーを確保した  
 使い勝手の良いテラス空間**



①～③テラスを覆うように設置された屋根。電動自転車を雨から守るほか、室内への直射日光の差し込みを緩和します。④思い出のあるシンボルツリーのモチノキはそのままの位置で。⑤フェンスはリビングへの視線流入抑止と、防犯対策強化の効果を見込んで設置しました。

**兵庫県K邸**

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 施工面積  | 約12坪                 |
| 施工期間  | 約14日                 |
| 設計・施工 | エクステリアデザイン神戸 (P.111) |
| プランナー | 堀川 敦生さん              |

※使用商材  
 テラス屋根 = LIXIL「シュエット」、目隠しフェンス = LIXIL「フェンス AA YR1型」、門扉 = LIXIL「開き門扉 AB YS1型」、角柱 = LIXIL「デザイナーズパーツ角柱」、テラス = LIXIL「パセオ 300角」

施工前のシンボルツリーはあえてそのままの位置に残すように設計して、リフォーム前の雰囲気や思い出もしっかり受け継がれるよう工夫。さらに、追加したアイテムも木調色を中心にチョイスして、元のガーデンとの調和を重視しています。  
 ご依頼のきっかけになった電動自転車の使い勝手向上だけでなく、プライバシーの確保まで叶えた今回のリフォーム。たくさんの「使いやすい」が詰まった仕上がりになりました。

以前に駐車スペースの拡張をご依頼いただいたKさん。今回は、電動自転車がそのまま入れられるスロープつきテラスをご要望でした。  
 リビング前にはご要望通りテラスを造作。足元を舗装し、スロープを整備しています。テラスを囲うようにフェンスを設置したことで、前道路からリビングへと注がれていた視線をカットすることにも成功。出入り口として開閉式の門扉を組み合わせているため、これを閉じると3方向すべてをフェンスで囲まれた、完璧に閉ざされた空間になります。高価な電動自転車を駐輪するスペースとして、防犯性能もバッチリです。さらに、テラス屋根をつけたことで、雨による故障にも配慮。フェンスには隙間があるため、風や光が適度に通り抜け、リビングの居心地を阻害することはありません。

パース 作成=エクステリアデザイン神戸







①電動自転車の出し入れのために、テラスへの動線にはスロープを整備。  
 ②③テラスの入り口に門扉を設置したことで、さらに防犯性を高めています。  
 ④駐輪しやすいよう、足元もタイルでしっかり舗装。⑤～⑦施工前。  
 リビング前は土が露出していて駐輪には不向きな上、外からリビングへの  
 視線を遮るものが何もありませんでした。⑧全景。

大切な電動自転車を守り、  
 使い勝手を向上させる機能がいっぱい





BEFORE



兵庫県Y邸

施工面積 約170坪

施工期間 約60日

設計・施工 エクステリアデザイン神戸 (P.111)

プランナー 堀川 敦生さん

# Style 26

エクステリアをステキに彩る フロントガーデン

## 広大な敷地を魅力的に見せる 洗練された和モダンファサード

①施工前。②夜のライトアップ。フレームのダウンライトや植栽のアップライトが美しい風景をつくり出します。

2







※使用商材

ファサード・カーポート・庭入口・テラス=LIXIL「プラスG ワイドフレーム」「Gウォール セラミックタイル張り」「外付デザイン格子」「カーポートSC」「プラスG吊引き戸縦格子セキュリティ錠付」「テラスSC」「タイルベスパ300角」、アプローチ=ユニソフ「カシア ai」、庭入口=三協アルミ「ライアーレ1型手動タイプ」

重厚で高級感のあるエントランスをイメージし、高さや大きさの違うフレームを組み合わせてデザインしました。アクセントにオーク色のデザイン格子を取り入れることで、建物の雰囲気をより引き立てています。

植栽には季節を感じられるモミジやアオダモを採用。低木には、メンテナンスがラクな植栽を採用しているため、細かな手入れをすることなく美しい状態を保つことができます。

フレーム、門柱、植栽、デザイン格子、それぞれを適度に空間を取って配置することで、抜け感のあるデザインにしました。

フレームにはラインライトとダウンライトを配しているため、夜になるとさまざまなアイテムや植栽が照らされ、昼間とはまた違った表情を見せてくれます。

お庭にはタイルテラスを作成し、その屋根にはLIXIL「テラスSC」を設置。アルミの屋根材なので、日差しを遮り心地良い空間をつくり出します。テラスのタイルは「ベスパ」を採用。滑りにくく、防汚性と清掃性を兼ね備えた素材のため、テラスでの快適な時間を約束します。

また、出入口には「Gスクリーン」の縦格子と吊り引き戸を取りつけています。吊り引き戸にはシリンドー錠ではなく、セキュリティ錠を採用しているため、デザイン性と防犯性を両立した出入口になりました。



パース

作成=エクステリアデザイン神戸

## 落ち着いたあるシックなデザインが建物ともマッチしてスタイリッシュに



6

①昼間のエクステリア。建物ともマッチしたデザインです。②③部分的に使用したオーク色のデザイン格子がアクセントに。配植したのはモミジやアオダモ。



4

5

BEFORE



7

BEFORE

④お庭はフェンスでしっかり目隠し。⑤施工前。⑥お庭には屋根をつけたテラスを設置。⑦施工前。





①門まわり全景。タイル貼りの迫力ある門柱に、植栽のグリーンが優しい印象をプラスして。②施工前。

Style

27

# 高級感のあるタイル門柱が主役の クローズエクステリア

エクステリアをステキに彩るフロントガーデン



BEFORE

2

※使用商材

シャッター＝四国化成建材「ユニットシャッター-TLタイプ」、カーポート＝三協アルミ「スカイリード ブラックポリカ」、門柱＝ユニソン「ベスピオ」・アイカ工業「ジョリパット」、門扉＝LIXIL「開き門扉 AA」、アプローチ＝久保田セメント「ペンタリーフ」、アプローチ階段・花壇＝ユニソン「ベガスネオ」、玄関前アプローチ・階段＝リビエラ「エタニティ」

兵庫県M邸

施工面積 約50坪

施工期間 約50日

設計・施工 エクステリアデザイン神戸 (P.111)

プランナー 堀川 敦生さん

二世帯住宅で新築のM邸にご提案したのは、重厚感あふれるクローズエクステリアです。防犯性が高いシャッターは最大サイズを採用。美しさにこだわった木調タイプを選びました。一部はポリカパネル仕上げなので、暗くなりすぎず内部に明るい光を取り入れます。カーポートにはスタイリッシュな印象のブラックポリカを採用。高級感のある落ち着いた仕上がりになっています。門柱は高級感のあるタイル貼り。その手前には大きなポットと植栽、石でつくったフロントガーデンを施工しました。門柱の内側は薄いピンク系のジョリパット仕上げとなっており、外側と内側で違った雰囲気を感じられます。アプローチはトレンドの浮き階段でワンランク上のラグジュアリーな仕上がり。玄関まで直線で繋いでいない分、奥行き感があります。建物ともマッチした色合いとデザインで、高級感のあるエクステリアが完成しました。

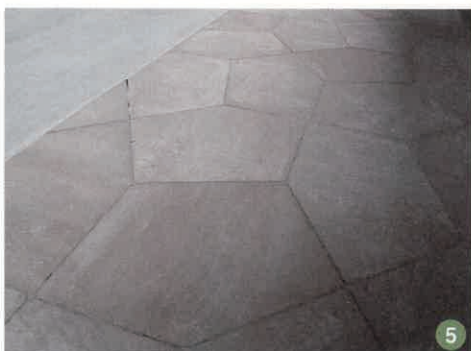
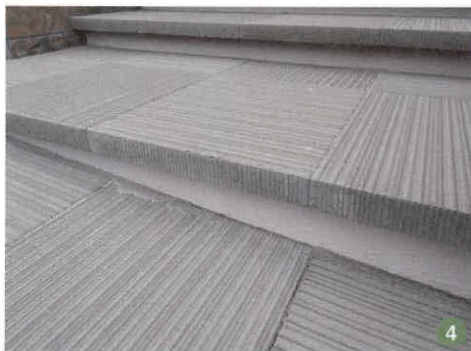
パース 作成＝エクステリアデザイン神戸







①②全景。カーポート前にシャッターをつけたクローズエクステリアです。シャッター上部はポリカパネル仕上げで、程良く光を取り込むデザインに。③アプローチ階段は門柱横で曲がるデザイン。玄関を門柱が隠してくれる配置になっています。



## 門柱前には石と植物が作るエレガントなフロントロックガーデンを



④階段はユニソン「ベガスネオ」を採用。上部だけでなく側部にも意匠が施されているので、浮き階段をよりおしゃれに見せてくれます。⑤アプローチは石貼り風の商材、久保田セメントの「ペンタリーフ」を採用。⑥～⑧シャッター内側のカーポートは2台用。広々とした空間です。⑨門柱横には門扉を設置して防犯面も配慮。⑩玄関ポーチは門柱と色を合わせたタイルを施工しています。





住む人に合わせた工夫がうれしい  
ブラックで統一したシックな新築外構

お子さんと愛犬のいるNさん一家が建てた新築建物は、ブラックを基調としたシックな印象。それに合わせて、エクステリアもブラック×グレーでデザインしました。

建物前面には3台の駐車可能な大きめサイズのカーポートを設置。柱はもちろん、屋根の内側までブラックの、三協アルミ「スカイリード ブラックポリカ」をチョイス。その横にはアプローチを配置。玄関ポーチと同じタイルを使って統一感を持たせつつ、アクセントとして割栗石や植栽をあしらって、一体感のある外構に仕上げました。アプローチにはポールライトを、植栽の足元にはアップライトを設置。夜になってそれらが点灯すると、エクステリアがより一層美しく見えます。アプローチを囲うブロックとフェンスは、目隠しとしての機能を果たしつつも圧迫感を与えないように考慮して配置。

隣地との間に高低差があることから、お子さんの安全を第一に考えて、周囲はフェンスで囲いました。さらに、足元には人工芝生を敷設。愛犬が思いっきり遊べるように工夫しています。お子さんや愛犬など住む人に合わせた機能と、建物にマッチしたモノトーンのデザイン。Nさん一家の事情に寄り添った洗練された仕上がりになりました。

※使用商材

カーポート=三協アルミ「スカイリードブラックポリカ」、アプローチタイル=リビエラ「エタニティ」、フェンス=LIXIL「フェンス AB YS3 型」、機能門柱=LIXIL「ウィルモダンスリム」

兵庫県N邸

施工面積 約30坪

施工期間 約50日

設計・施工 エクステリアデザイン神戸 (P.111)

プランナー 堀川 敦生さん

①カーポートの屋根は内側もブラックをチョイス。②エクステリア全景。シックな建物に合わせて、全体をブラック×グレーでデザインしています。

2





BEFORE



①アプローチにはアクセントとして植栽のソゴと割栗石をプラスして、一体感のある外構に仕上げました。②施工前。③④アプローチ横のボールライトと、植栽下のアップライトが夜のエクステリアを美しく照らします。⑤～⑦アプローチには玄関ポーチと同じタイルを採用し、統一感を演出。ブロックとフェンスの高さは目隠しとしての機能を考えつつ、圧迫感を与えないような高さに設計しています。⑧～⑩隣地とは高低差があるため、全方向にフェンスを設置してお子さんの落下を防止。愛犬が思いっきり遊べるよう、足元には人工芝生を敷いています。



モノトーン外構に彩りを添える1本の植栽

